

クマに注意！！

近年、利府町内でクマの目撃情報が寄せられることが多くなっております。

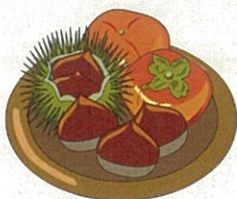
クマを人里に近づけない、クマに出会わないための注意が必要です。

【ツキノワグマの特徴】

- 体長：成獣で110cm～150cm 体重：成獣で80kg～120kg
嗅覚：非常に優れている。 視覚：あまりよくない。
聴覚：非常に優れている。
特徴：全身が黒い体毛に覆われている。筋肉がたくましく、身のこなしはしなやか。木登り、穴掘りなどのための力が強く、爪が発達している。足は速く、時速40km程度に達する。行動圏は30～50km²程度。子グマは生後1年半ほどは母グマと一緒に行動する。
行動：春と秋に食べ物を求めて活発に行動する。
食べ物：山菜、栗やドングリなどの木の実、柿等の果物やハチミツが好物。生ゴミやコンポスト（堆肥）をあさることもある。

🐻クマを人里に引き寄せないようにしましょう！🐻

果樹や野菜の収穫はお早めに！



生ごみの管理徹底を！



建物の蜂の巣は放置しないで！



クマが潜みやすいヤブを刈りましょう！



クマに出会わないために

目撃情報の確認

新聞・ラジオ、利府町からの出没情報を確認し、クマが出没している場所にはできるだけ近づかないようにしましょう！

クマの活動する時間や場所を避ける

早朝と夕方の薄暗い時間帯の外出は控えましょう。エサとなる山菜や樹木の新芽の近くや河川敷、ヤブの近くには注意しましょう！

音を出すなど、自分の存在を知らせる

クマがいるような場所にやむを得ず近づく場合は、鈴やラジオなどで音を出して、自分の存在をクマに知らせましょう！

クマの痕跡を見つけたらすぐ引き返すなど、細心の注意を！



足跡



爪痕



フン

それでもクマに出会ってしまったら

慌てない！

遠くにいるクマを見つけたら、慌てずクマに背を向けず、向き合ったまま後ろにゆっくり後退します。距離を十分にとればクマも落ち着きます。

騒がない！走らない！

クマに気付かれたら、騒がず冷静になることが大事です。ものを投げる、叫び続ける、走り回るなど、クマを興奮させるようなことはしないでください。

子グマであっても近づかない！

子グマの近くには母グマがいるので、子グマを見ても近づいてはいけません。

クマの保護管理

現在、町内で目撃されているクマ（ツキノワグマ）につきましては、1999年に創設された「特定鳥獣保護計画制度（特定計画制度）」に基づき、その対象となる「特定鳥獣」に指定され、都道府県が保護管理することとなっております。

また、日本では、法律上、勝手に捕獲等することはできません。

そのため、農作物や人間などに被害を与えている場合、指定された手続きのもと、都道府県の許可を受けて、捕獲することが認められていますが、現在のところ町内での被害はなく、県をはじめ関係機関と協議をしながらパトロール、啓発看板及び防災行政無線等により、周知を図っておりますのでご理解願います。

クマを目撃したときは

利府町産業振興課農林水産班

☎022-767-2191まで！

若しくは最寄りの警察署へご連絡を！

本チラシ及びクマの目撃情報は、町ホームページでもご確認できます。